

「グループ方針を明確にし、着実に執行を行う」 グループ経営の型をつくり、実践する

グループガバナンス 診断プログラム

詳しいご内容・お打ち合わせをご希望の場合は、
下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先：
株式会社日本能率協会コンサルティング
ビジネスイノベーション本部

お問い合わせフォーム：<https://www.jmac.co.jp/inquiry/reply/contact.html>
お問い合わせ番号：03-4531-4307



お問い合わせフォーム

JMACサイトでグループガバナンス診断プログラムを見る
https://www.jmac.co.jp/consulting/category/strategy/corporate_governance.html

このような課題はありませんか？

- 形式的なグループガバナンスのガイドラインを作成した状態である
- 事業ポートフォリオ経営を行うための管理会計制度が整備されていない
- グループ会社の取締役会は体裁をなしていない会社が多い
- グループ会社は経営人材が不足しており、安心して執行を任せられない
- 親会社の経企が子会社の開示資料を取りまとめているが、整合がない
- 買収後のグループガバナンスを見据え、子会社に方針を浸透させたい



「グループ方針を明確にし、着実に執行を行う」
戦略経営の型をつくり、実践する！

コーポレートガバナンスは世の中の潮流になっていますが、グループ会社の場合はやるべきことが異なり、子会社の規模、事業特性、管理レベルにおいて、ガバナンスの在り方を変えてもよいものとなっています。

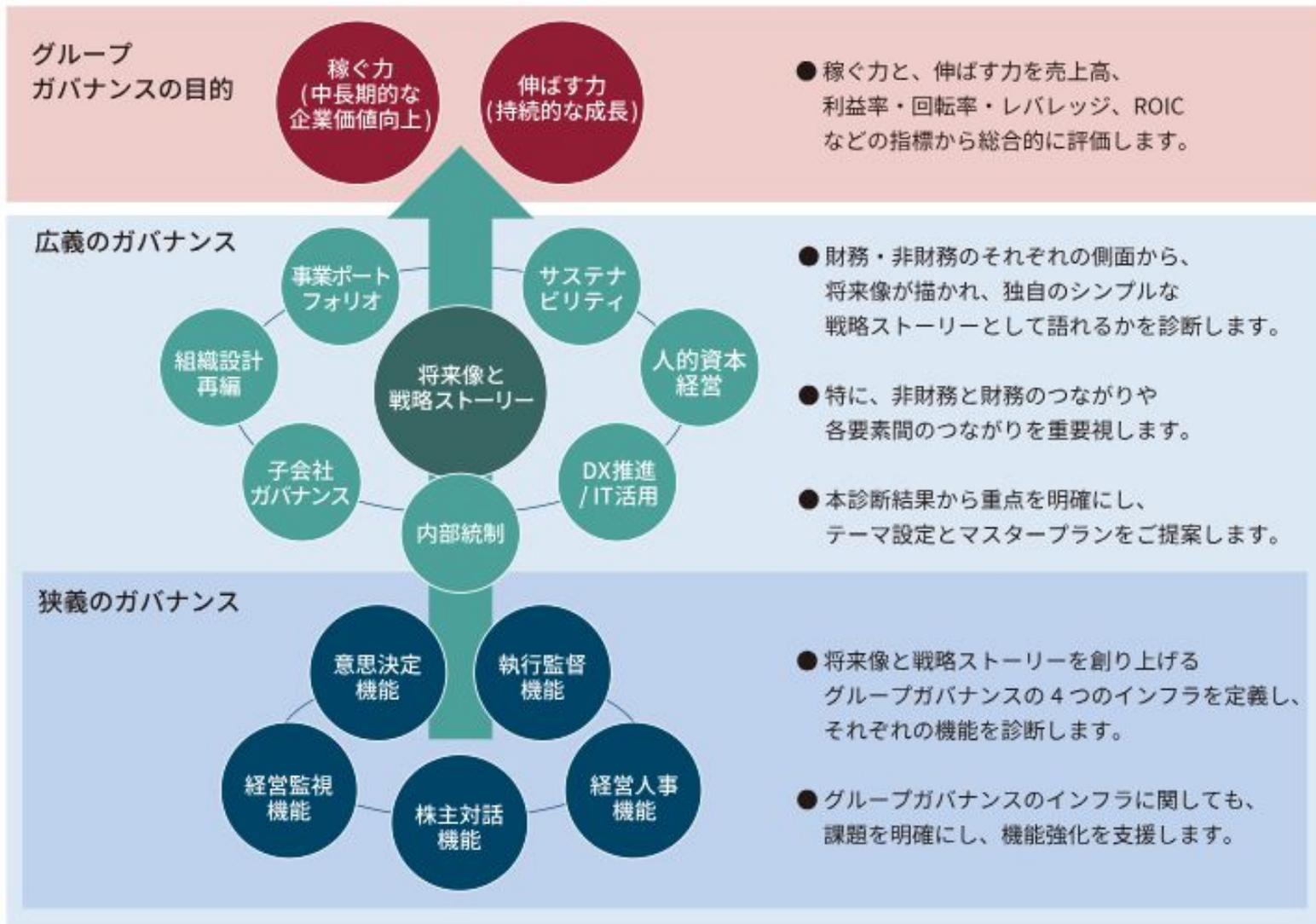
同じ子会社でも、依存度や影響度により対応に掛けるリソースも異なるはずであり、優先順位にも大きな差が生まれています。子会社の経営も、プロパー役員と出向者の役員の壁があったり、プロパー役員でも出身畑の壁や管轄領域の壁があり、経営視点・事業全体視点で議論や意見のすり合わせが上手くいっていないことが多く見受けられます。親会社の規程に、子会社管理の内容が明文化されていたとしても、形式的なものになっていることが多く見受けられます。



JMACの 特徴

JMACはグループ経営に役立つよう実務に落としやすい形で、グループガバナンスの検討フレームワークを明確にしています。その中で取り組むべき課題を明確にして、グループガバナンス強化のマスタープランを作り、実践を支援いたします。

JMACの診断プログラムの特徴



1.グループガバナンスの検討フレームワークに基づく実態把握

- 事務局のグループガバナンスに対する課題認識ヒアリング
- 子会社トップマネジメントへのヒアリング、執行役員 / 事業部長ヒアリング
- 取締役会、指名・報酬委員会へのオブザーブ参加による実態把握

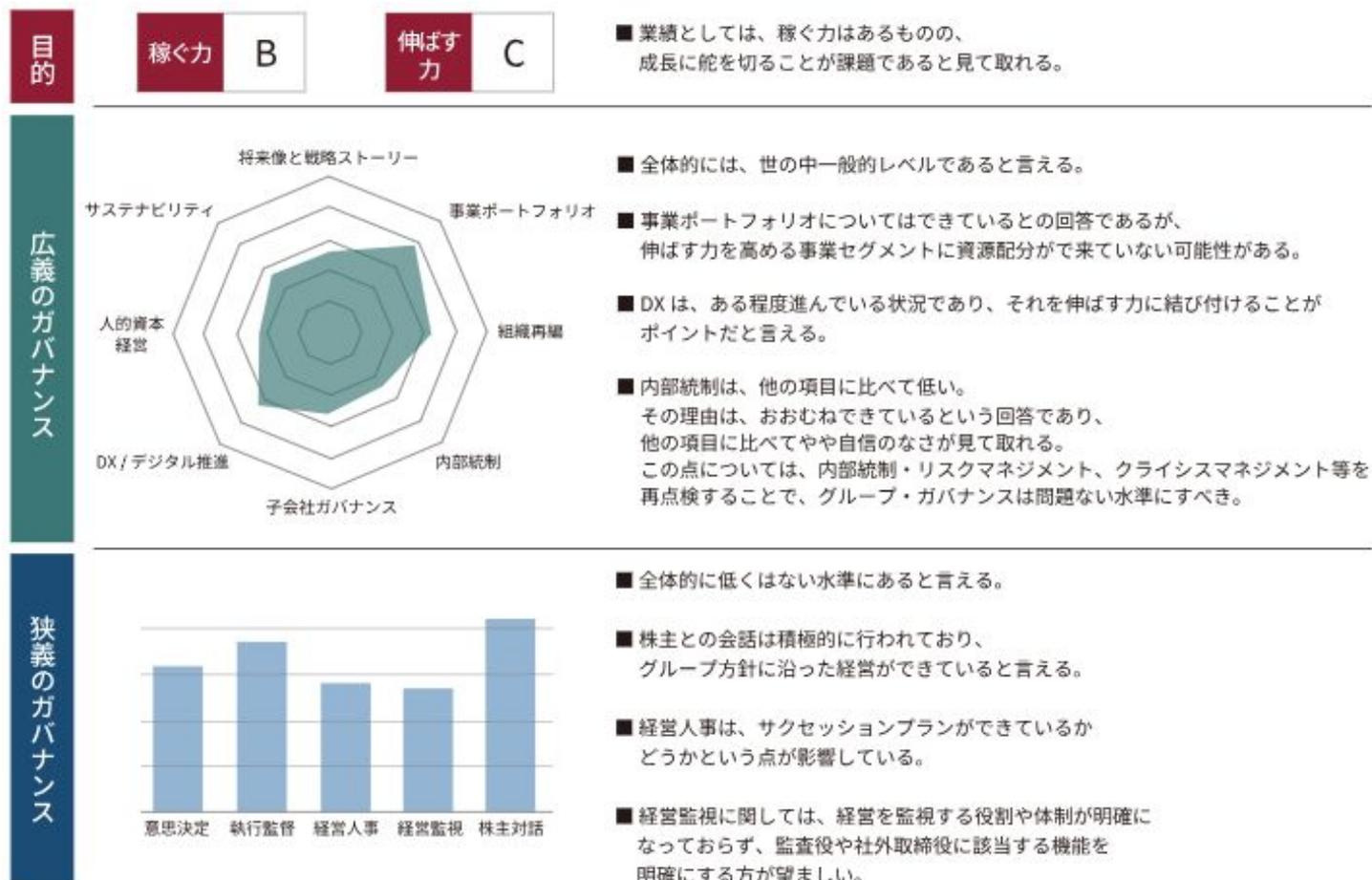
2.グループ経営課題の体系化と重点化、ガバナンス強化施策立案

- グループガバナンス診断結果の共有
- 将来像と戦略ストーリーの素案 (叩き台)づくりと重要経営課題の示唆
- 子会社トップマネジメントとのコミュニケーションを通じた施策の具体化
- グループガバナンス強化のマスタープランの策定

3.グループガバナンス強化施策の実行

- マスタープランの実行と進捗のモニタリング
- トップマネジメントによる取り組みの振り返り・評価、残課題の整理
- 残課題の改善検討・実行アドバイザリー ※必要に応じ

アウトプットイメージ



※同業他社様からの申し込みはご遠慮いただいております。

対象部門

- 役親会社の経営陣、主幹部
- 親会社の経営企画部門、経営管理部門
- 子会社の経営陣、子会社への出向者

Case

業界	専門商社
会社プロフィール	プライム上場大手専門商社
テーマ	グループガバナンス診断および、グループ規程整備支援
背景	<ul style="list-style-type: none">● M&Aによりグローバル化を推し進めているが、グループのガバナンス方針が定まっていない● ただし、親会社から子会社に出向して、実態を把握し、グループ方針の策定を進めている● 各子会社は経営管理レベルが大きく異なり、親会社のガバナンス方針も自律型・関与型のメリハリが必要● 各子会社も親会社に対するグループ方針策定などの要望もあり、そのとりまとめ・調整に苦労している
取り組み内容	<ul style="list-style-type: none">● 親会社のグループ方針の理解、対象子会社の位置づけの理解● 子会社トップマネジメントヒアリング(各役員への現状・課題認識・意向の確認)● 子会社のこれまでの経営方針の整理と、親会社のグループ方針の共有・調整、子会社の課題の共通認識● 各役職の責任と権限の明確化、戦略的意思決定の業務フローの整備● 親会社の社内規程への折り込みの検討

面談

貴社課題について理解し、JMACのアプローチの説明、ご提案の方向性についてご相談します。
必要に応じて、NDAをご準備します。
現場視察により理解を深めさせていただく場合もございます。

提案

お打ち合わせ内容を踏まえて、貴社課題に添ったコンサルティング計画提案書をご提示させていただきます。

契約

JMACご提案を採用いただきましたら、業務委託契約書の締結準備をさせていただきます。

実施

コンサルティングを実施スタートいたします。
キックオフを経て、

- 現状分析
- 関係者ミーティング
- 改善支援
- 推進報告会

を実施しながら課題解決に努めます。

お問い合わせ先：
株式会社日本能率協会コンサルティング
ビジネスイノベーション本部

お問い合わせフォーム：<https://www.jmac.co.jp/inquiry/reply/contact.html>
お問い合わせ電話番号：03-4531-4307